

令和5年度
(2023年度)

学 生 募 集 要 項

【外国人留学生選抜】

山 口 県 立 大 学

目 次

1	山口県立大学の教育理念と求める学生像	1
2	入学者選抜の基本方針	1
3	国際文化学部について	2
4	社会福祉学部について	4
5	募集人員及び入学定員	5
6	入学試験実施日程	5
7	出願期間	6
8	外国人留学生選抜概要	6
1	出願資格・要件	6
2	出願に関する注意事項	6
3	各学科の評価基準等	7
4	出願書類等	10
5	選抜方法等	11
6	新型コロナウイルス感染症の影響により海外からの渡航が困難な受験生への選抜方法	11
9	出願方法	12
10	出願等に関する共通事項	16
	●山口県立大学案内図	22

1 山口県立大学の教育理念と求める学生像

山口県立大学は、「人間性の尊重」、「生活者の視点の重視」、「地域社会との共生」、「国際化への対応」の4つを教育の基本理念として掲げ、住民の健康の増進及び個性豊かな地域文化の進展に資する専門の学術を深く教授研究するとともに、高度な知識及び技能を有する人材の育成並びに研究成果の社会への還元による地域貢献活動を積極的に展開し、もって人々が生き生きと暮らす社会の形成に資する人材を育成することを目的としています。

そのために、次のような学生を求めています。

- 自分と異なる考え方や価値観を受け入れることのできる素養のある人
- 一人一人のいのちを大切に思い、人々の生命と生活の質の向上に寄与したい人
- 地域の諸課題を自発的に探求・解明し、地域の発展に貢献したい人
- 自国および外国の言語や文化の学びを通して、自己の国際化に努めようとする人

2 入学者選抜の基本方針

山口県立大学の教育理念及び各学部学科の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）に基づき、山口県立大学の教育を受けるにふさわしい能力・適性などを備えた入学者を受け入れるために、学力の3要素を多面的・総合的に評価する入学者選抜を実施します。

一般選抜（前期日程、後期日程）では、高等学校で履修した教科の基礎学力を大学入学共通テストで評価するとともに、本学での学修に必要な知識・技能だけでなく、思考力・判断力・表現力、主体的に学習に取り組む態度・協働性などを幅広く測る小論文、面接などの個別学力試験を行い、総合的に評価します。

学校推薦型選抜の県内高校枠では、出願書類、小論文、総合問題、面接を用いて基礎学力や各学部学科が求める知識・技能を測るとともに、思考力・判断力・表現力、主体的に学習に取り組む態度・協働性などを総合的に評価します。地域貢献人材発掘枠では、県内高校枠の選抜方法に加えて、活動報告書を用いて学校の内外で意欲的に取り組んだ活動等の過程、成果及び展望を評価し、この入試区分の趣旨に適合した人材を発掘します。

外国人留学生選抜では、出願書類、小論文、面接を用いて、本学での学修に必要な日本語運用能力と各学部学科が求める知識・技能を測るとともに、思考力・判断力・表現力、主体的に学習に取り組む態度・協働性などを総合的に評価します。

3 国際文化学部について

国際文化学部は、多文化共生マインドを基礎として、自文化理解はもとより異文化理解力と外国語運用力を有し、地域の国際化と地域文化の創造と発信に関する課題発見と解決に向けて行動できる人材の育成を目的としています。

国際文化学科のアドミッションポリシー

1 求める学生像

教育課程編成・実施方針に定める教育を通して、卒業認定・学位授与方針に定める学修の成果をあげるために必要な、次に掲げる学力を備えた人。

《知識・技能》

高等学校の教育課程を幅広く修得し、国内外の多様な文化や社会について学ぶための基礎的な知識や理解力と語学力を身につけている。

《思考力・判断力・表現力》

国内外における社会的・文化的多様性について自分の意見をまとめ、論理的に分かりやすく伝えることができる。

《主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度》

異なる文化や多様な考えを持つ人々と交流し、地域の国際化に積極的に挑戦しようとする意欲がある。

2 入学者に予め身につけておくことを求める学力と入学者選抜方法の対照表

入 試 種 別	一 般 選 抜					学 校 推 薦 型 選 抜								外 国 人 留 学 生 選 抜		
	前 期 日 程			後 期 日 程		県 内 高 校 枠			地 域 貢 献 人 材 発 掘 枠							
選 抜 方 法	大学入学 共通テスト	小論文	面接	大学入学 共通テスト	面接	小論文	面接	調査書	小論文	面接	調査書	活動 報告書	日本留学 試験	小論文	面接	
素 点	700	200	100	700	200	150	100	50	200	100	50	50	総合的に評価する			
評 価 の 比 重 (%)*	70	20	10	78	22	50	33	17	50	25	13	13				
評 価 の 観 点	《知識・技能》	○	○		○		○		○		○		○	○	○	
	《思考力・判断力・ 表現力》	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	
	《主体性を持って多 様な人々と協働して 学ぶ態度》			○		○		○	○		○	○	○		○	

* 各入試種別の合計点に対する選抜方法ごとの素点の割合 (%)。小数点以下を四捨五入しており、合計が 100 にならない場合がある。以下も同様。

文化創造学科のアドミッションポリシー

1 求める学生像

教育課程編成・実施方針に定める教育を通して、卒業認定・学位授与方針に定める学修の成果をあげるために必要な、次に掲げる学力を備えた人。

《知識・技能》

高等学校の教育課程を幅広く修得し、地域文化の創造と発信について学ぶための基礎的な知識や理解力を身につけている。

《思考力・判断力・表現力》

ことばや絵・デザインを用いた表現により、日本文化や地域文化の価値について自分の意見を伝えることができる。

《主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度》

異なる文化や多様な考えを持つ人々と交流し、地域文化の創造に貢献しようとする意欲がある。

2 入学者に予め身につけておくことを求める学力と入学者選抜方法の対照表

入 試 種 別	一 般 選 抜					学 校 推 薦 型 選 抜							外 国 人 留 学 生 選 抜		
	前 期 日 程			後 期 日 程		県 内 高 校 枠			地 域 貢 献 人 材 発 掘 枠						
選 抜 方 法	大 学 入 学 共 通 テ ス ト	小 論 文	面 接	大 学 入 学 共 通 テ ス ト	面 接	小 論 文	面 接	調 査 書	小 論 文	面 接	調 査 書	活 動 報 告 書	日 本 留 学 試 験	小 論 文	面 接
素 点	700	150	50	700	200	200	100	50	200	100	20	40	総合的に評価する		
評 価 の 比 重 (%)	78	17	6	78	22	57	29	14	56	28	6	11			
評 価 の 観 点	《知識・技能》	○	○		○		○		○		○		○	○	○
	《思考力・判断力・表現力》	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○
	《主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度》			○		○		○	○		○	○	○		○

4 社会福祉学部について

社会福祉学部は、地域共生社会における多様な福祉ニーズに対応できる広い視野と福祉マインドを基盤として、専門知識と豊かな共感力、想像力を有するとともに、支援を必要とするすべての人々の生活課題の解決に向けて、連帯・協働しながら主体的に考えて行動できる実践力と高い倫理観を有する人材の育成を目的としています。

社会福祉学科のアドミッションポリシー

1 求める学生像

教育課程編成・実施方針に定める教育を通して、卒業認定・学位授与方針に定める学修の成果をあげるために必要な、次に掲げる学力を備えた人。

《知識・技能》

高等学校の教育課程を幅広く修得し、社会福祉の理論や実践について学ぶための基礎的な知識や理解力を身につけている。

《思考力・判断力・表現力》

誰もが幸せに暮らせる社会の実現について他者とともに語り、自分の意見をまとめて伝えることができる。

《主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度》

人や社会に関心があり、他者を理解し共感しながら福祉社会の実現のために貢献しようとする意欲がある。

2 入学者に予め身につけておくことを求める学力と入学者選抜方法の対照表

入 試 種 別	一 般 選 抜				学 校 推 薦 型 選 抜					外 国 人 留 学 生 選 抜	
	前 期 日 程		後 期 日 程		県 内 高 校 枠		地 域 貢 献 人 材 発 掘 枠				
選 抜 方 法	大 学 入 学 共 通 テ ス ト	面 接	大 学 入 学 共 通 テ ス ト	面 接	面 接	調 査 書	面 接	調 査 書	活 動 報 告 書	小 論 文	面 接
素 点	700	300	600	500	200	50	200	50	50	100	段 階 評 価
評 価 の 比 重 (%)	70	30	55	45	80	20	67	17	17	総 合 的 に 評 価 す る	
評 価 の 観 点	《知識・技能》	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	《思考力・判断力・ 表現力》	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	《主体性を持って多 様な人々と協働して 学ぶ態度》		○		○	○	○	○	○		○

5 募集人員及び入学定員

学 部	学 科	入 学 定 員	募 集 人 員
			外国人留学生選抜
国際文化学部	国際文化学科	62	若干名
	文化創造学科	52	若干名
社会福祉学部	社会福祉学科	103	若干名

6 入学試験実施日程

種 別	外国人留学生選抜
学 部	国際文化学部 社会福祉学部
出 願 期 間	1月23日(月)～2月1日(水)
試 験 日	2月24日(金)
合 格 発 表	3月6日(月)
締 入 学 切 手 日 続	3月17日(金)

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、本学が実施する令和5年度入学者選抜試験について、入試実施日程・選抜方法・受験上の配慮等を学生募集要項公表後でも変更する場合があります。その際は、本学ホームページ等で周知します。

7 出願期間

2023年1月23日（月）～2月1日（水）17時【必着】

- ① 新型コロナウイルス感染防止のため、可能な限り郵送してください。2月1日（水）17時までに必着するよう、「簡易書留速達」郵便にて郵送期間を十分に考慮の上、発送してください。出願期間後に到着したものは受け付けません。

ただし、出願期間後に到着したもので、1月31日（火）以前の発信局消印がある「簡易書留速達」に限り、受け付けます。

- ② 受付時間は、9時から17時までです。ただし、土曜日、日曜日及び祝日は受付できません。

8 外国人留学生選抜概要

1 出願資格・要件

【国際文化学部・社会福祉学部】

2023年4月1日現在において、次の1～2の全てに該当する者。また、出願時において、次の3～4を満たしている者。

- (1) 日本国籍を有さない者で、大学において教育を受ける目的を持って入国し本学に入学しようとする者
- (2) 次のいずれかに該当する者
 - ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者
 - イ 文部科学大臣の指定した者
- (3) 日本留学試験の指定科目を受験している者
- (4) 《国際文化学科・文化創造学科のみ》
日本語能力試験（JLPT）のN2以上を取得している者

2 出願に関する注意事項

出願は、全学部・学科を通じ1学科に限ります。

3 各学科の評価基準等

外国人留学生選抜《国際文化学部 国際文化学科》	
募集人員	若干名
選抜期日	2023年2月24日（金）
選抜方法	書類審査、日本留学試験（日本語、総合科目）（注1）、小論文（注2）及び個人面接の結果を総合して選抜する。
出願期間	2023年1月23日（月）～2月1日（水）《必着》
出願要件	<p>2023年4月1日現在で1及び2の要件を満たす者であって、出願時に日本能力試験（日本語、総合科目）を受験し、更に日本語能力試験（JLPT）N2以上を取得している者</p> <p>1 日本国籍を有さない者で、大学において教育を受ける目的を持って入国し本学に入学しようとする者</p> <p>2 次のいずれかに該当する者</p> <p>(1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者</p> <p>(2) 文部科学大臣の指定した者</p>
合格発表日	2023年3月6日（月）
科目等	小論文、面接
評価基準	<p>〈小論文〉 日本語による文章の表現力とともに、世界の社会的・文化的諸問題に関する基礎的知識や理解力及びその原因や背景について追求しようとする意欲や態度を点数化して評価する。</p> <p>〈面接〉 個人面接を行い、外国語を学ぶための適性と実践的日本語・英語コミュニケーション能力、世界の社会的・文化的諸課題への関心度と、その原因や背景を追求しようとする意欲や態度を総合的に評価する。</p> <p>〈日本留学試験〉 日本留学試験の結果により、日本の大学で学ぶ基礎学力を評価する。</p>
合否判定基準	小論文の点数、面接の評価、日本留学試験の結果を総合的に評価して判定する。

（注1）：2021年度（6月・11月）、2022年度（6月・11月）に実施された日本留学試験の成績を利用できる。
日本留学試験の出題言語は、日本語とする。

（注2）：日本語での出題

外国人留学生選抜 《国際文化学部 文化創造学科》	
募 集 人 員	若干名
選 抜 期 日	2023年2月24日（金）
選 抜 方 法	書類審査、日本留学試験（日本語、総合科目）（注1）、小論文（注2）及び個人面接の結果を総合して選抜する。
出 願 期 間	2023年1月23日（月）～2月1日（水）《必着》
出 願 要 件	2023年4月1日現在で1及び2の要件を満たす者であって、出願時に日本留学試験（日本語、総合科目）を受験し、更に 日本語能力試験（JLPT）N2以上 を取得している者 1 日本国籍を有さない者で、大学において教育を受ける目的を持って入国し本学に入学しようとする者 2 次のいずれかに該当する者 (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者 (2) 文部科学大臣の指定した者
合 格 発 表 日	2023年3月6日（月）
科 目 等	小論文、面接
評 価 基 準	〈小論文〉 文化創造学科で学ぶための日本語による読解力、構成力、論理的思考力、発想力、表現力を評価する。 〈面接〉 個人面接を行い、文化創造学科で学ぶための論理的思考力、発想力、表現力、意欲・積極性、コミュニケーション能力を評価する。 〈日本留学試験〉 日本留学試験の結果により、日本の大学で学ぶ基礎学力を評価する。
合 否 判 定 基 準	小論文の点数、面接の評価、日本留学試験の結果を総合的に評価して判定する。

（注1）：2021年度（6月・11月）、2022年度（6月・11月）に実施された日本留学試験の成績を利用できる。
日本留学試験の出題言語は、日本語とする。

（注2）：日本語での出題

外国人留学生選抜《社会福祉学部 社会福祉学科》	
募 集 人 員	若干名
選 抜 期 日	2023年2月24日（金）
選 抜 方 法	書類審査、日本留学試験（日本語、総合科目）（注1）、小論文（注2）及び個人面接の結果を総合して選抜する。
出 願 期 間	2023年1月23日（月）～2月1日（水）《必着》
出 願 要 件	2023年4月1日現在で1及び2の要件を満たす者 1 日本国籍を有さない者で、大学において教育を受ける目的を持って入国し本学に入学しようとする者 2 次のいずれかに該当する者 (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者 (2) 文部科学大臣の指定した者
合 格 発 表 日	2023年3月6日（月）
科 目 等	小論文、面接
評 価 基 準	〈小論文〉 社会福祉学科で学ぶための必要な読解力、論理的思考力、文章表現力などを点数化して評価する。 〈面接〉 個人面接を行い、志望理由などの質問に対する応答から意欲、適性、日本語能力などを評価する。
合 否 判 定 基 準	小論文を100点とし、面接は段階評価を行い、日本留学試験の結果を含めて総合的に判定する。

（注1）：2021年度（6月・11月）、2022年度（6月・11月）に実施された日本留学試験の成績を利用できる。
日本留学試験の出題言語は、日本語とする。

（注2）：日本語での出題

4 出願書類等

出願に必要な書類等	作成方法等
入学志願票	インターネット出願登録・入学試験料決済後に印刷できます。 インターネット出願サイトのマイページにログインし、『出願申込一覧』から印刷（A4・片面）して、提出してください。
写真票	インターネット出願登録時に顔写真をアップロード後、写真票を印刷（A4・片面）して、 <u>切り取り線で切り取って</u> 提出してください。
卒業（修了）証明書 （注1）	最終出身学校の卒業（修了）証明書を提出してください。 ※外国語で作成された証明書には必ず日本語訳を添付してください。 また、卒業（修了）証書の写しではなく、証明書の原本を提出してください。
成績証明書 （注1）	最終出身学校の成績証明書、又は外国において認定試験であると認められる当該国の検定の合格通知書を提出してください。 ※外国語で作成された証明書には必ず日本語訳を添付してください。
日本留学試験 成績通知書	成績通知書の写しを提出してください。 <u>片面印刷で提出してください。（ホッチキス等で留めないでください）</u> ※2021年度実施分（11月）、2022年度実施分（6月、11月）のいずれか ・国際文化学科・・・日本語、総合科目 ・文化創造学科・・・日本語、総合科目 ・社会福祉学科・・・日本語、総合科目
日本語能力試験 認定結果及び成績 に関する証明書	国際文化学科・文化創造学科に出願する者は、「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」の原本を提出してください。 （新型コロナウイルス等の影響で原本が提出できない場合は、事前にその旨を入試部門に連絡してください。状況を確認して、可否結果通知書等の写しでも可とすることがあります。）
身分証明書	パスポートの写しを提出してください。なお、日本在住の方は住民票（出願前3箇月以内に作成されたもの）も提出してください。
入学試験料	17,000円 インターネット出願登録時の指示に従って、支払いを済ませてください。 <u>（海外から振り込む方は事前にご連絡ください。）</u> ※納入された入学試験料は、P15の11-3の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

（注1）6ページの1の(2)イに該当する場合は、お問い合わせください。

5 選抜方法等

大学入学共通テストを免除し、日本留学試験及び下記アの試験教科・科目等の結果並びに前記出願書類の内容を総合して行います。

(1) 試験教科・科目

学部	学科	教科・科目等
国際文化学部	国際文化学科	小論文（備考ア）、面接（備考イ）
	文化創造学科	小論文（備考ア）、面接（備考ウ）
社会福祉学部	社会福祉学科	小論文（備考ア）、面接（備考ウ）

（備考）

ア 日本語で出題します。

イ 個人面接を行います。入学後、英語が必修科目となるため、英語の素養について質問します。

ウ 個人面接を行います。

(2) 試験実施日時

学部	学科	期日	教科等	試験時間	面接時間
国際文化学部	国際文化学科	2023年 2月24日 (金)	小論文	10時00分～11時30分 (90分)	—
			面接	—	12時30分～
	文化創造学科		小論文	10時00分～11時30分 (90分)	—
			面接	—	12時30分～
社会福祉学部	社会福祉学科		小論文	10時00分～11時30分 (90分)	—
			面接	—	12時30分～

(3) 試験場

山口県立大学 北キャンパス 2号館 (山口県山口市桜島6-2-1)

6 新型コロナウイルス感染症の影響により海外からの渡航が困難な受験生への選抜方法

外国人留学生選抜試験においては、本試験を2023年2月24日(金)に行い、追試験は設定しません。

また、すべての学科(国際文化学科、文化創造学科、社会福祉学科)で、選抜を対面実施するため、新型コロナウイルス感染症の影響により海外からの渡航が困難な場合は、受験することができません(オンラインによる試験の実施はありません。)。

9 出願方法

Web出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP
1

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。(スマートフォン、タブレットは非推奨)
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…調査書、写真データ、大学入学共通テスト成績請求票など

STEP
2

Web出願サイトにアクセス

Web出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/yamaguchi-pu-s/>
または、
大学ホームページ ▶ <https://www.yamaguchi-pu.ac.jp/>
からアクセス

STEP
3

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。

①初めて登録する方は **マイページ登録** からログインしてください。

②メールアドレスの登録を行って **仮登録メールを送信** をクリックしてください。

③ユーザー登録画面から **ログインページへ** をクリックしてください。

④登録したメールアドレスに初期パスワードと本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。

⑤ログイン画面から登録したメールアドレスと④で届いた「初期パスワード」にて **ログイン** をクリックしてください。

⑥初期パスワードの変更を行ってください。

⑦表示された個人情報を入力して **次へ** をクリックしてください。

⑧個人情報を確認して **この内容で登録する** をクリックしてください。

- 12 -



⑨ 登録完了となります。
マイページへ
をクリックしてください。



⑩ 上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※ 出願受付中の場合のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので **ログアウト** ボタンをおしてください。

STEP

4

出願内容の登録

※ 画面はイメージです。

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



① 試験区分、志望学部・
学科等



② 個人情報(氏名・住所等)



③ 申込登録完了
受付番号(12桁)は必ず控えてください。
出願情報を確認する場合、出願書類を
出力する際に必要となります。



④ 入学検定料の支払い方法
● コンビニエンスストア
● ペイジー対応銀行ATM
● ネットバンキング ● クレジットカード

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控え、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号 番号メモ(13桁)													
--------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済 番号メモ(11桁)										
----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、
ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号 メモ(11桁)										
確認番号 メモ(6桁)										
収納機関番号 (5桁)	5	8	0	2	1					

※ 収納機関番号は、ペイジーでお支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※ 確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※ 「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

5

入学検定料の支払い

*検定料の支払いには期限があります。

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

- レジで支払い可能
- 店頭端末を利用して支払い可能



Loppi LAWSON MINI STOP

マルチコピー機 あなとも、コンビニ、FamilyMart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。

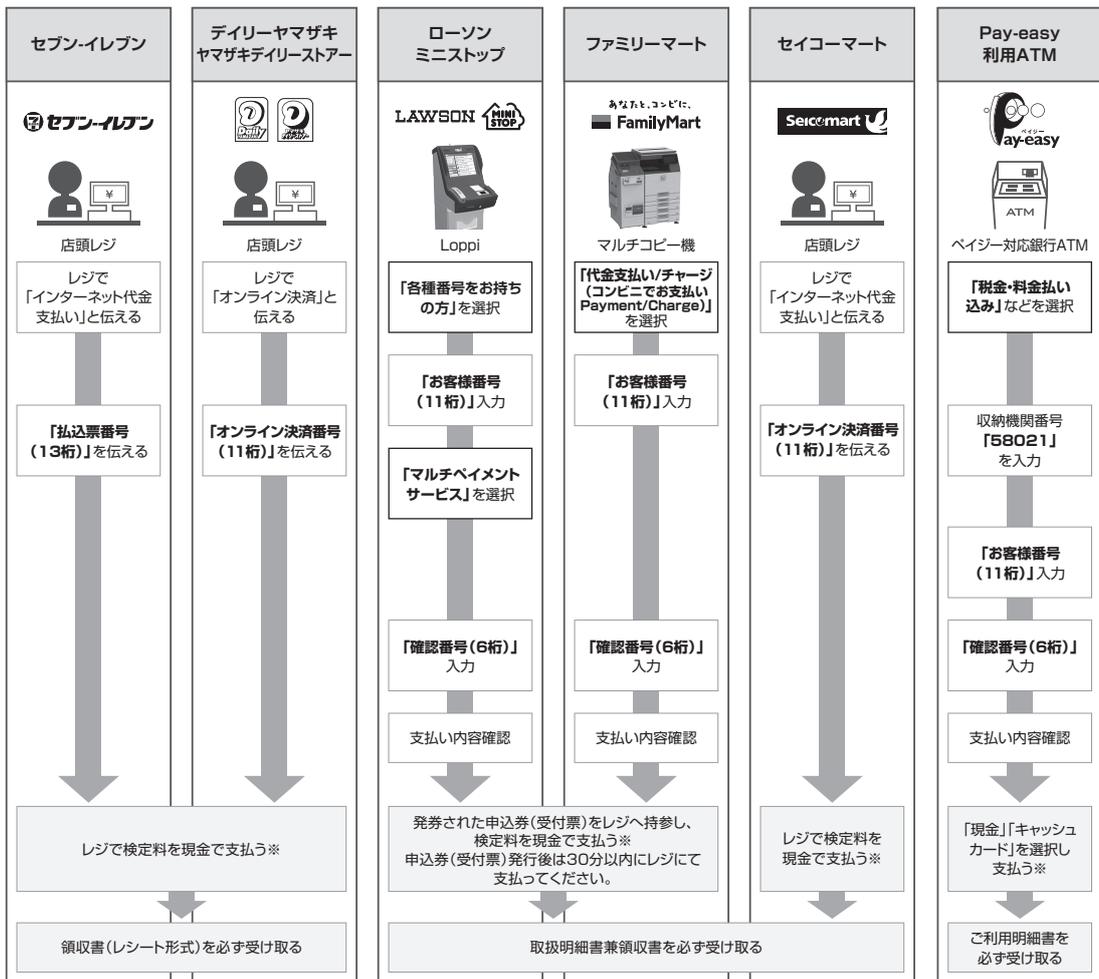


※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア

4 銀行ATM



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

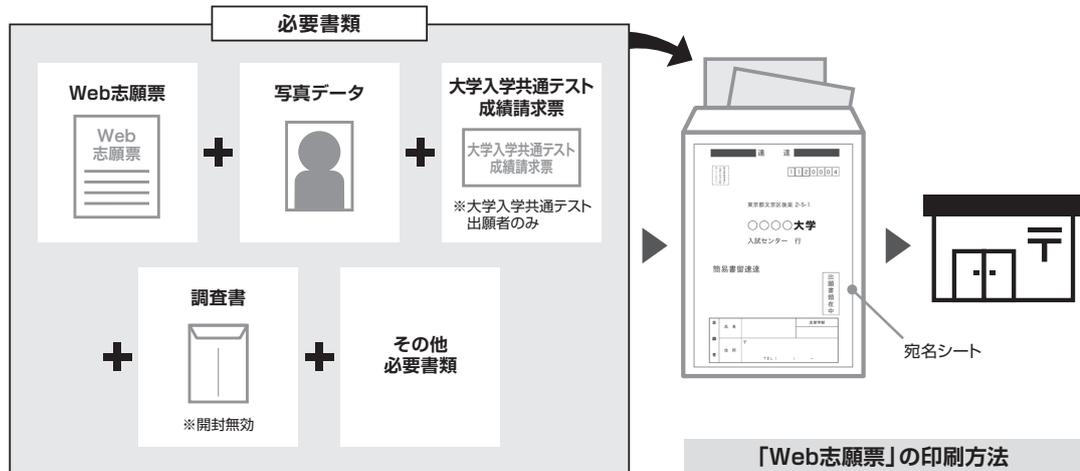
STEP

6

必要書類の印刷と郵送

*登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し、その他の必要書類と併せて出願期間内に郵便局窓口から「簡易書留速達郵便」で郵送してください。*出願締切日までに必着。



送付先

〒753-0021 山口県山口市桜島6-2-1
山口県立大学 入試部門 行

■出願書類

詳細は募集要項「出願書類」を確認してください。

*出願受理した入学検定料・必要書類は原則返却しません。

「Web志願票」の印刷方法



- (1) マイページに表示された「志願票(印刷)」のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると「志願票(印刷)」のボタンがクリックできるようになりWeb志願票の出力ができます。

〈出願完了〉

出願時の
注意点

出願はWeb出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。
登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

Web出願は24時間可能です。ただし、出願登録は出願締切日16時まで、入学検定料の支払いは出願締切日まで(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)、必要書類の郵送は出願締切日必着です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7

受験票の印刷

本学で出願を確認後、各入試毎に出願期間受付終了後から試験前日までの間に一斉に受験票を配信します。Web出願システムよりダウンロードできる状態にしますので、必ず印刷し、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)。

*受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】受験票は必ずA4用紙に片面印刷にしてください。



10 出願等に関する共通事項

1 障害等のある入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する方で、障害（学校教育法施行令第 22 条の 3 に定める障害の程度）がある場合は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、出願の前にあらかじめ本学に申し出てください。

なお、事前相談は、受験生に大きな負担となったり、他の受験生に比べて不利になったりしないよう配慮するために行うものであり、相談により受験生に不利益を与えるものではありません。

(1) 相談の時期

2022 年 12 月 23 日（金）まで

(2) 相談の方法

相談に当たっては、次の内容を記載した事前相談書（様式自由）を提出してください。必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身高等学校関係者等との面談を行います。

ア 氏名、生年月日、連絡先及び所属（出身）高等学校等名

イ 出願を希望する試験種別及び学部・学科

ウ 障害の種類・程度（医師の診断書を添付すること）

エ 受験上及び修学上希望する具体的措置

オ 高等学校等における生活状況等（主として授業関係）

カ その他参考となる事項

2 出願に当たっての注意事項

- (1) 「出願書類」は、インターネット出願サイトから宛名を印刷して、角 2 封筒に貼り付け「簡易書留速達」により郵送してください。角 2 封筒は各自でご用意ください。
- (2) 入学志願票等は、当大学で受付後、返還・取消及び書類の記載事項の訂正はできません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合には、入試部門まで連絡してください。
- (3) 出願書類に不備がある場合は、受付をしませんので、出願の際には十分に確認してください。
- (4) 受験票は、インターネット出願サイトから A4 サイズで印刷して試験当日持参してください。印刷が可能になりましたら、登録したメールでお知らせします。
- (5) 入学許可後、出願書類の記載と相違する事実が判明した場合には、入学を取り消すことがあります。

3 入学試験料の返還について

次に該当した場合は、納付済の入学試験料を返還します。

- (1) 入学試験料を納付済であるが、山口県立大学に出願しなかった場合
- (2) 入学試験料を誤って二重に納付した場合
- (3) 出願書類等を提出したが、出願が受理されなかった場合
- (4) 出願受付後に出願無資格者であることが判明した場合

返還請求の方法

上記(1)又は(2)に該当した場合は、下記の連絡先まで連絡の上、84 円分の切手を貼付した返信用封筒

を郵送してください。封筒が届いた後に「入学試験料返還請求申出書」を返送しますので必要事項を記入の上、郵送してください。

(3)又は(4)に該当した場合は、出願書類返却の際に「入学試験料返還請求申出書」等を同封しますので、必要事項を記入の上、郵送してください。

提出先及び連絡先

〒 753-0021 山口市桜島6丁目2番1号
山口県立大学入試部門 電話 083-929-6503 (直通)

4 受験に当たっての注意事項

(1) 試験当日の注意事項

- ① 試験場の下見をする場合は、試験前日の13時から17時までの間に行えます。ただし、建物内に入ることはできません。
- ② 試験当日は、本学の「**受験票**」を必ず持参してください。
- ③ 試験開始20分前までに指定された試験室又は控室に入室してください。
- ④ 試験開始後30分以上遅刻した者は、受験できません。
- ⑤ 試験場では、すべて係員の指示に従ってください。
- ⑥ 試験当日の事故・病気等に備え、健康保険証等を持参してください。

(2) 試験時間中の注意事項

① 所持品の取扱い

ア 受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、次のとおりです。

- ・黒鉛筆、シャープペンシル、鉛筆キャップ
- ・プラスチック製の消しゴム
- ・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）
- ・時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。）
- ・眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの。）

※これ以外の所持品を使用又は置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。

イ 試験時間中に、次のものを使用してはいけません。

- ・定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類

※これらの補助具や電子機器類をかばん等にしまわず、身に付けた手を持っていると不正行為となる場合があります。

ウ 試験時間中に使用してはいけない電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。

② その他の注意事項

ア 配布された問題冊子は、その試験時間が終了するまで、試験室から持ち出すことはできません。持ち出した場合は、不正行為となります。

- イ 試験時間中に、監督者が写真票と受験者の顔の確認を行います。本人確認のために、顔を上げるよう監督者が指示することや、マスクや帽子を一時的に外すよう監督者が指示することがあります。
- ウ 試験時間中に日常的な生活騒音等（監督者の巡視による足音・監督者の業務上必要な打ち合わせなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済措置は行いません。

(3) 不正行為

- ① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した試験の成績を無効とします。
 - ア 志願票、受験票・写真票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票・写真票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
 - イ カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
 - ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
 - エ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
 - オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - カ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
 - キ 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
 - ク 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類を使用すること。
 - ケ 「解答やめ。鉛筆を置いてください。解答用紙、試験問題をそれぞれ裏返しにしてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
- ② 上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、①と同様です。
 - ア 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類、教科書、参考書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
 - イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
 - ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
 - エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - オ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
 - カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

5 入学試験における感染症（新型コロナウイルス、インフルエンザ等）への対応について

学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ・麻疹・水痘・新型コロナウイルス等）に罹患し治癒していない場合や、新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者（ただし、大学入学者選抜協議会が策定したガイドラインに示す要件を満たす無症状の者は除きます。）として、試験当日、自宅待機となっている場合は、受験できません。

また、試験当日に息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合、基礎疾患等により重症化しやすい受験生が発熱・咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合の他、発熱・咳などの比較的軽い風邪の症状が続く場合は、試験当日における対応等について、かかりつけ医や「受診・相談センター」（地域により名称が異なることがある。）に相談し、受験するかどうかを検討してください。

なお、いずれの場合も、追試験等の特別措置および入学試験料の返還はいたしません。

その他、新型コロナウイルス感染症対策に伴う対応については、事前に必ず本学ホームページで確認してください。（<https://www.yamaguchi-pu.ac.jp/ee/eo/nyuushi-oshirase/>）

新型コロナウイルス感染症の状況によっては、学力試験日程・選抜方法・受験上の配慮等を変更する場合があります。その際は、本学ホームページ等で周知します。

6 合格発表

合格者の発表は、合格者の受験番号を本学ホームページに掲載することで行います。

（<https://www.ypu.jp/>）

なお、電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

発表日時：2023年3月6日（月）10時

7 入学手続等

インターネットから入学手続を行ってください。

入学手続は、本学ホームページの「インターネット出願・入学手続サイト」から行います。

合格者は、インターネットから入学手続（個人情報及び保証人情報等の登録、入学料の支払い等）を行い、2023年3月17日（金）17時までに郵送（必着）により入学手続を完了してください。ただし、土曜日、日曜日は受け付けません。入学手続を完了しない者は、入学辞退者として取り扱います。

また、入学手続等に当たっては、次の事項に留意してください。

入学料（県内生 141,000 円、県外生 282,000 円）を入学手続期間内に納入してください。

（注）「県内生」とは、本人又はその配偶者若しくは一親等の親族が2022年4月1日から引き続き山口県内に住所を有する者をいい、「県外生」とは、県内生以外の者をいいます。

なお、卒業見込みの者は、卒業後速やかに高等学校等の卒業証明書を提出してください。

県内生は、住民票等県内生に該当することを証する書面を提出してください。

8 個人情報の利用

本学が保有する個人情報については「山口県個人情報保護条例」及び「公立大学法人山口県立大学が取り扱う個人情報の保護に関する規程」に基づき取り扱います。出願時に大学が取得した氏名、住所そ

他の個人情報、次の目的以外には利用しません。

- (1) 入学者選抜（出願処理、試験実施、成績処理等）、合格通知、入学手続案内、入学者選抜方法の調査・研究等の入試事務及びこれに付随する業務
- (2) 入学に伴う教務事務（学籍、修学指導等）、学生支援事務（健康管理、奨学金申請、後援会等）、授業料等の収納事務及びその他付随する業務

9 入試情報の開示

本学の入学試験を受験した者は、入学試験に係る個人別成績の開示を請求することができます。請求があれば、点数評価又は段階評価で成績を開示しますので、詳しくは、本学の入試部門にお問い合わせください。

連絡先
〒 753-0021 山口市桜畠6丁目2番1号 山口県立大学入試部門 電話 083-929-6503（直通）

10 その他の案内

ア 入学料（入学手続時納付）

県内生 141,000 円 県外生 282,000 円

(注) 上記入学料は、2021年度の額であり、入学料が改定になった場合は、改定後の金額となります。

イ 授業料（入学後納付）

年額 535,800 円を前期（267,900 円）と後期（267,900 円）に分けて納入します。

(注) 上記授業料は、2021年度の額であり、授業料が改定になった場合は、改定後の金額となります。

ウ 会費等（金額は今後変更される場合があります。）

事 項	国際文化学部		社会福祉学部	看護栄養学部	
	国際文化学科	文化創造学科		看護学科	栄養学科
山口県立大学教育後援会費（入会費）	35,000	35,000	35,000	35,000	35,000
山口県立大学教育後援会費（年会費）	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000
実験実習費等（1年分）※	9,390	9,390	9,390	34,000	9,390
学生自治会費（4年分）	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000
山口県立大学同窓会費（入会費・終身会費）	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000
学生教育研究災害傷害保険料（4年分）	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300
学研災付帯賠償責任保険料（4年分）	1,360	1,360	1,360	—	1,360
総合補償制度「WILL」保険料（1年分）	—	—	—	4,500	—
計	116,050	116,050	116,050	143,800	116,050

※看護学科では実験実習費等に、ユニフォーム代、予防接種代等を含みます。

※実験実習費等は、2年次以降金額が変更となります。

この会費等とは別に、個々の授業において、授業に必要な経費を徴収することがあります。

(2) 山口県内で発生した風水害等の災害における被災者に対する入学料の免除

入学前1年以内において、山口県内で発生した風水害等で被災された方に対し、本学が実施する2023年度学部入学者選抜試験（一般選抜、学校推薦型選抜及び外国人留学生選抜）の合格者の入学料を免除します。

ア 対象者

本学の学部に入学者が次のいずれかに該当するとき。

(ア) 入学前 1 年以内において、入学する者又は入学する者の学資を主として負担する（以下「学資負担者」という。）が、山口県内で発生した風水害等の災害（以下「災害」という。）を受けた場合

(イ) 前号に準ずる場合であって、理事長が相当と認める理由がある場合

イ 免除要件及び免除額

(全額免除)

- 災害発生時に、入学する者又は学資負担者が災害救助法適用地域に居住していた場合であって、学資負担者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流出したとき
- 災害発生時に、入学する者又は学資負担者が災害救助法適用地域に居住していた場合であって、学資負担者が死亡又は行方不明となったとき

(全額免除又は半額免除)

- 理事長が相当と認める理由がある場合

ウ 申請の方法

入学料の免除を希望する方は、入学手続前に山口県立大学入試部門にお問い合わせください。申請書類を送付しますので、期日までに提出してください（申請には、り災証明書・死亡又は行方不明を証明する書類等の被災を証明する書類が必要です）。

エ 免除の方法

免除が許可された後に、入学料を徴収しない方法で免除（全額又は半額）します。

(3) 奨学金制度

日本学生支援機構や山口県ひとつづくり財団、その他各自治体、各種団体の奨学金制度があります。希望者は、入学後お問い合わせください。

山口県立大学案内図



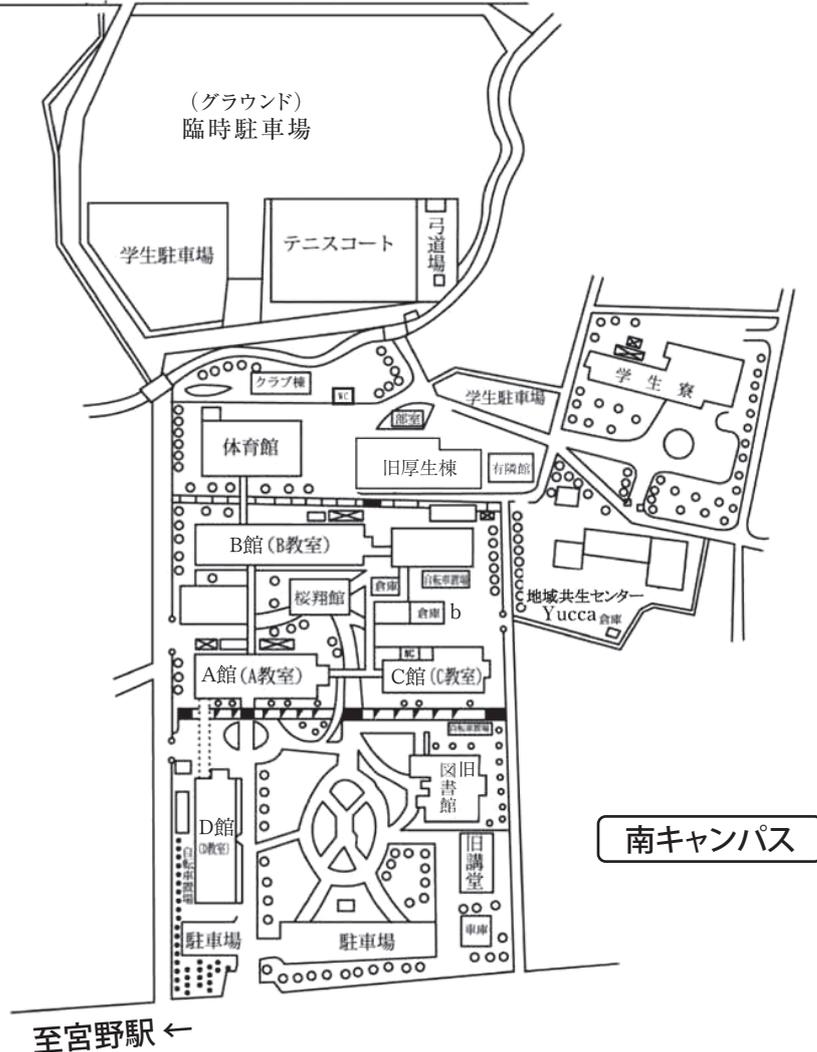
山口県立大学への交通

- ① 新幹線又は山陽本線『新山口駅』で山口線の「益田行」又は「宮野行」に乗り換え、『宮野駅』下車、北キャンパス徒歩10分、南キャンパス徒歩5分
(『山口駅』下車の場合はタクシー約10分)
- ② 防長バス又はJRバスで『県立大前』下車

注意！！

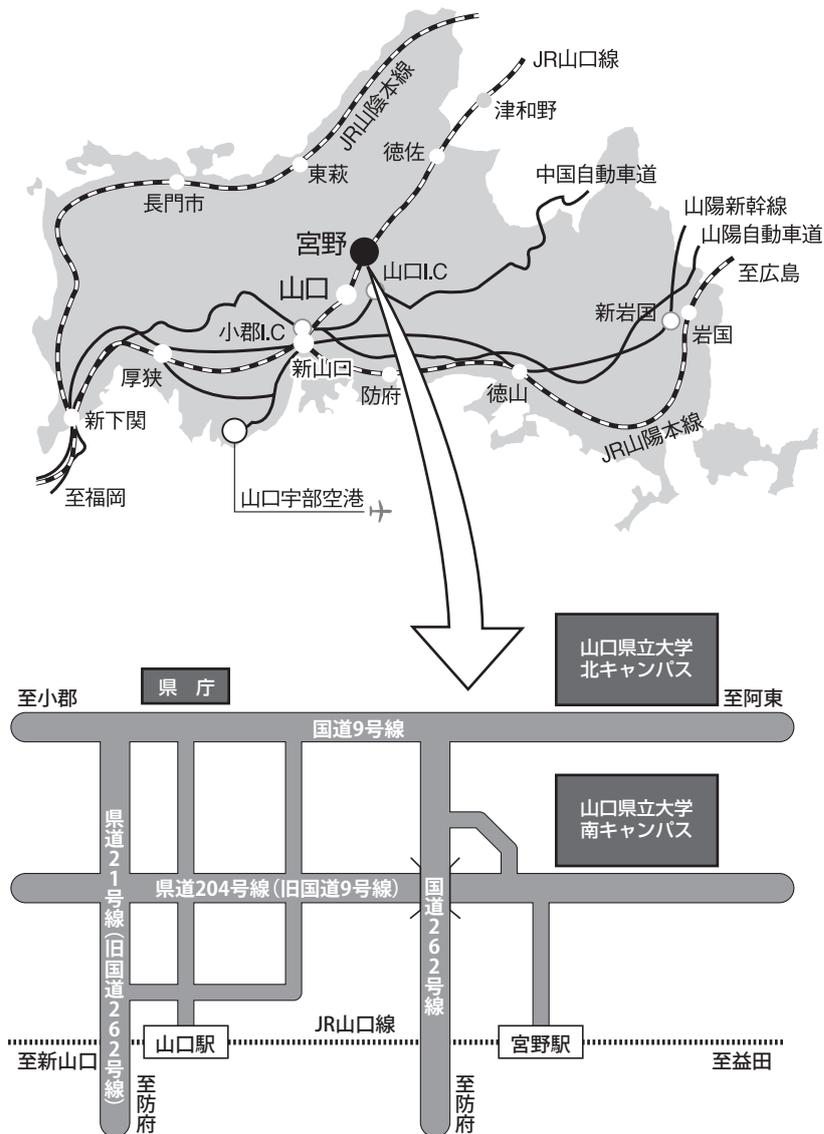
試験は全て北キャンパスで実施します。
南キャンパスでは実施しません。

北キャンパス



南キャンパス

Access Map



山口県立大学への交通

●JRをご利用の場合

[九州方面、関西方面から]

新幹線 新山口駅で山口線に乗り換え、宮野駅下車、北キャンパス徒歩10分

[益田方面から]

山口線宮野駅下車、北キャンパス徒歩10分

●バスをご利用の場合

防長バス又はJRバスで県立大学前下車

●車をご利用の場合

山口インターチェンジから国道262号で山口方面へ

●飛行機をご利用の場合

山口宇部空港から車で約1時間

もしくはJR宇部線 新山口駅で山口線に乗り換え、宮野駅下車、

北キャンパス徒歩10分

学生募集要項に関する問い合わせ先

山口県立大学 入試部門

〒753-0021 山口県山口市桜畠6丁目2番1号

TEL 083-929-6503 (直通)

FAX 083-929-6510

電子メール nyushi@ypu.jp

Webページ <https://www.ypu.jp/>

